

## 第9回地域の魅力まるごとブランド化検討委員会

日時 平成23年3月29日(火曜日)午後4時30分~午後5時00分  
場所 第4会議室  
議題 ・地域の魅力まるごとブランド化推進事業に関する提言について

出席者 (委員)

吉岡宏高、前川和子、脇田陽一、川島浩、森田敏、谷村明紀、渡部貴司  
欠席~津田潤、佐藤直幸、横山浩二、山田優子、田島優子

(事務局)

中井英雄、奥山隆司、津田雄二、置田孝浩、佐藤政直、森川治、土屋貴久

### 議 事

・地域の魅力まるごとブランド化推進事業に関する提言について

これまでの経過をもとに提言書をまとめた旨吉岡委員長から説明、その後下記のとおり各委員から2年間の感想をいただき、提言書を提出した。

脇田委員

この2年間で提言書をつくりあげたが、ここからがスタートである。これまでの広域モニターツアーでの連携により、既に月形町とも新たなツアーについても検討している。ここで得た色々なことを生かしたい。また、美唄にいる人が美唄を応援できるような環境づくりも必要である。

森田委員

今日のスタートラインから、一つひとつ階段をのぼって、これを柱として事業に結び付けられるよう取り組んでいきたい。既に、美唄を発信するための協議も、他の企業と行っており、費用の問題もあるがこれからも美唄の発信を行っていきたい。

渡部委員

美唄に住む人が美唄の魅力を伝えられていないという実感があり、この2年間は、自分自身も含め、従業員とも美唄のことを勉強した。これによって従業員もひととおり美唄の魅力を説明できるようになってきたが、こまめにこのような取組をしていかないと、地域の魅力が広まっていかないのではないかと。なお、美唄のアスパラを使ったソフトクリームや、アスパラのラーメンの開発も行っており、美唄の名を広められた実感もあるが、今後も上手く発信していきたい。

### 川島委員

立場の違う人との繋がりで色々な勉強が出来た。このような立場の違う人と意見を交わさないことには、新しい発想が生まれないのではないか。今後もこうした場が必要であり、また、このような場に呼んでいただけるのなら、ぜひとも参加したい。

### 前川委員

この2年間の中で、札幌の研修会へも参加するなど様々な勉強もしてきたが、やはり自分自身が美唄を知る必要があると思う。地元学の大切さを実感した。

### 谷村委員

「人」こそが財産だと改めて実感した。ホスピタリティや地元学を広めることも大切である。我々の取組を次世代を担う子どもたちにも見せることによって、子ども達も大人の背中をみて成長していけるよう、これを機にスターとしたい。

以上

